

顕本法華宗 総本山妙満寺

第741回

# 宗祖日蓮大聖人報恩御会式

併、立正大師諡号宣下百周年御正当慶讃法要

10月12日(速夜法要)、13日(正当法要)に、宗祖日蓮大聖人第741回目の報恩御会式が総本山妙満寺にて厳修されました。

両日ともに大導師を大川日仰猥下、脇導師に河野時巧宗務総長、土持栄孝本山総務がお勤めになられ、また、宗務院各部長、近末寺院、什青会(西日本青年会)、顕立雅楽会(千葉青年僧有志)の各師の法要出仕もあり、厳かな法要となりました。

法要後には、特命布教師 桑村信慶師(京都府舞鶴市 法光寺住職)による、「にゅうわしちじきしや柔和質直者」の法話があり、参詣者は熱心に耳を傾けていました。



大川猥下による御親教



特命布教師  
桑村信慶師



## 日蓮大聖人御報恩 御会式

京都日蓮聖人門下連合会主催

立正大師諡号宣下100周年慶讃法要

去る10月1日、総本山妙満寺において京都日蓮聖人門下連合会(以下京門連)主催「日蓮大聖人御報恩 御会式並びに、立正大師諡号宣下100周年慶讃法要」が、法華宗・日蓮宗各宗各本山の貫首猥下はじめ、代表役員各師、檀信徒参列のなか、大導師を京門連会長・総本山妙満寺貫首 大川日仰猥下、副導師に京門連理事長 土持栄孝本山総務がお勤めになられ、厳かな法要が奉行されました。また、法要に先立ち、日蓮宗本山妙覚寺 貫首 宮崎日嚴猥下より「斎藤道三の法華信仰」のご法話がありました。



土持本山総務



参詣の檀信徒



宮崎猥下



慶讃文を読まれる大川猥下

新型コロナウイルス感染症拡大等により、外出を控え、自宅でお過ごし読者も多いことと思いますが、この大切な時間を有意義に過ごしませんか。本コーナーでは、前号に続いて「自我偈」の写経を体験していただき、ご自身の「身と心」を清める楽しさを味わっていただければと思います。

### 写経作法の一例

- 手を洗い、口をすすいで身を清めましょう。
- 着座して(正座・椅子どちらでも結構です)、静かに目を閉じ、心を落ち着かせましょう。
- 合掌して、お題目を三回お唱えし、家族やご先祖に感謝の気持ちを持ちましょう。
- 写経は、ペン・鉛筆・筆ペン等何でも結構です。書きやすいもので丁寧に写しましょう。
- 写し終えたら、合掌して静かに目を閉じ、お題目を三回お唱えして終わりです。
- 写経の字に、上手下手は関係ありません。一文字一文字心を込めて丁寧に写すことが大切です。

### 出典

妙法蓮華經(法華經)如来寿量品第十六章の偈文は、冒頭の文字をとって、「自我偈」あるいは内容から「久遠偈」と呼ばれます。すべての仏典の頂点に立つ法華經、その中で特に大事なお経が如来寿量品で、さらにその中でも一番の肝心が「自我偈」になります。この経文の底にこそ、末法の衆生が等しく救われる南無妙法蓮華經の法門が秘められていると日蓮大聖人は教えられています。

### 経文の意味

じょうせつぼうきょうけ  
 常説法教化  
 りょうにゆうおぶつどう  
 令入於仏道

むしゅおくしゅじょう  
 無数億衆生



意味：常に私は教えを説き続け、数え切れないほどの人々(一切の生き物)を導いて、仏の境地に至らせてきた。

解説文題本法華宗 おとめのお経の解説より

常説法教化

常説法教化

無数億衆生

無数億衆生

令入於佛道

令入於佛道

### 正式な写経をされたい方

法華經「自我偈」全文の写経をされたい方は、総本山妙満寺にお問い合わせください。

〒606-0015  
 京都市左京区岩倉幡枝町91番地  
 顕本法華宗 総本山 妙満寺  
 電話番号 075-791-7171  
 URL <https://myomanji.jp>



書：秋葉敬真師(東京 法成寺住職。毎日書道展審査会員、書道誌三耀社副会長)

# ぶらり 奇々を訪ねて

かつて好評をいただいた連載コーナーが新しくなりました。ご住職からの一言も紹介いたします。

第5教区

## 熊野山 清瀧寺

千葉県東金市滝362-1



開基 正覚院日学上人

創建 大永2年(1522年)

住職 第36世 富田俊光師



お寺の見どころ

当山は千葉東金道路東金ICから車で5分の、山間の中でも静かな自然溢れる場所にあります。近くには、慶長18年(1613)に徳川家康が東金へ「鷹狩り」に出かけるために造られた、船橋御殿から東金御殿まで(約37km)の、ほぼ一直線の道路「御成街道」があります。

住職として心がけていること

私は以前料理人をしており、一生懸命作った料理にお客様が「美味しかったよ」と言っていたことが何よりも嬉しい言葉でした。その後出家し、清瀧寺の住職として法務を勤めさせて頂いただけでなく、お檀家さんから「ご先祖様の供養を、御前(お上人)さんに拜んでもらって安心しました」と言っていたことが何よりも嬉しい言葉になりました。これからも檀信徒皆さまに「安心」していただけるよう心がけ、寺門繁栄に努力精進してまいります。



第8教区

## 光瓊山 本照寺

広島県広島市中区小町7-24



開基 生善院日榮上人

創建 慶長10年(1605年)

住職 第27世 寛義就師



お寺の見どころ

本照寺は、関ヶ原合戦後に広島に入封した福島正則公の勘定家老・小河若狭守安良が自身の屋敷を提供し、東広島・妙福寺より日榮上人を迎えて創建されました。昭和20年8月6日の原子爆弾投下により、爆心地から約700mの本照寺は焼失、以降順次境内を整備して近年本堂完成によりようやく復興することができました。境内には、零式艦上戦闘機(零戦)初実戦の指揮官として勇名を馳せた進藤三郎海軍少佐と、「稲生物怪録」の稲生武太夫氏の墓所があります。また、東京軍事裁判で日本の無罪を主張されたインド代表判事・パール博士揮毫の原爆慰霊碑「大亜細亜悲願の碑」があり、毎年5千人を超える方が訪れます。

住職として心がけていること

世間と感覚がかけ離れていては、寺檀和合など夢のまた夢です。僧侶であるまえに、一社会人の自覚は持ちたいと思います。また、前述のパール博士は「日本には高い文化、日本人には高い教養がある。これは後世に伝えてほしい」と終生訴えておられました。戦後の自虐史観からの脱却に尽力したいと思います。



大亜細亜悲願の碑

## 冬野菜のポトフ (材料 2~3人前)

- |               |      |              |            |
|---------------|------|--------------|------------|
| 白菜.....       | 1/4個 | ニンニク.....    | 1片         |
| 大根.....       | 1/3本 | 塩.....       | 小さじ1~1と1/2 |
| 人参.....       | 1本   | オリーブオイル..... | 大さじ2       |
| ポークウィンナー..... | 1袋   |              |            |

1 白菜は根元の芯部分に切り込みを入れて手でさく。大根は2~3cm幅に切り、厚く皮をむき太いものは半月状に切る。人参は皮をむき食べやすい大きさに切る。



2 鍋にオリーブオイルを熱して潰したニンニクを炒め焦がさないように注意しながら香りを出す。



3 一旦火を止め、白菜、大根、人参を入れ、具材がひたひたになる位に水を注ぎ、蓋をして30~40分ほど弱めの中火で煮る。吹きこぼれないよう火加減に注意する。



4 大根と人参に串がすっと通るくらいに煮えたらウィンナーを足して更に10分煮込み、塩で極々薄く味付けをして完成。



お皿に盛り付け、お好みでこしょうをふりかけたり、マスタードを添えてお召上がりください。

(食前の食法)

「<sup>てん</sup>天の<sup>さんこう</sup>三光に<sup>み</sup>身を<sup>あたた</sup>温め、<sup>ち</sup>地の<sup>ごこく</sup>五穀に<sup>たましい</sup>魂を<sup>やしな</sup>養う。皆<sup>みな</sup>これ<sup>ほんぶつ</sup>本仏の<sup>じひ</sup>慈悲なり。」

南無妙法蓮華經。いただきます。」

(天の三光・太陽、月、星。 地の五穀・米、麦、粟、豆、黍などの穀物。)



ご住職が、心のこもった一品を紹介していただくコーナーです。皆様もぜひ。



## 冬野菜のポトフ

この料理は味付けもさることながら、調理法も切って煮るだけと、とても簡素な物です。ついコンソメの素などを足したり、濃い味付けにしたりしますが、あえて少量の塩のみで仕上げてみました。働き盛りの方や若い方には物足りないかと思いますが、純粋に野菜から出る甘味と旨味を感じられる滋味深い味わいの料理です。また、昨今の健康志向において、時々このような薄味の料理をいただくことで、普段私達が口にしている料理にいくに多くの



塩分や調味料が加えられているかを感じることが出来ます。それにより、より一層健康意識へのきっかけになると思います。私もまだまだ若輩者ではありますが宗門と、お預りしている寺領をお護りし、責任有る立場にある以上、若い時こそ健康への意識を持つことも大事な役目と感じております。

### 吉田広心師

1984年12月26日生、千葉県市原市出身。立正大学仏教学部卒業。総本山妙満寺奉仕生修了後、品川天妙国寺山務職員の経験を経て、現在は本妙寺(市原市滝口)、妙照寺(市原市東国吉)住職を務める。





**第二教区**  
**永福寺、本福寺、清瀧寺**  
**住職交替式**  
 8月24日、法流山永福寺(千葉県八街市小谷流)の本堂において、総代役員、関係者参詣のもと、施餓鬼法要並びに住職交替式が行われ、前代務住職藤崎行学師より川又武学師へと法燈が継承されました。

## 宗門だより



**第八教区**  
**蓮華寺晋山式**  
 10月23日、蓮華寺(広島県安芸高田市)において晋山式が奉行され、新任職吉本栄昶師へ法燈が継承されました。教区有縁寺院、檀信徒の参列のもと、前任職吉本乘明師(令和3年8月13日遷化)を周忌も併せて奉行され、



**第八教区**  
**寛文法難飢肥先師**  
**顕彰参拝**  
 9月29日、恒例の寛文法難先師顕彰参拝が行われ、現地(宮崎県日南市北郷地区)在住で、日頃より顕彰碑等の管理をしていただいている清氏と関係者代表が、寛文5年(1666)に配流とられた精進院日英上人・福智院

前任職への報恩感謝も込めた式典となりました。

**宗務院**  
**全国布教師研修会**  
 10月7日、全国布教師研修会がリモートにより開催され、津村信裕師(東京都市田谷区・常福寺内)、吉本栄昶師(茨城県神栖市・長照寺)、中山浄敬師(兵庫県神戸市・立正寺)、奥村智行師(大阪府茨木市・法華寺内)よりそれぞれ講義が行われ、参加者からは質問や活発な意見交換が行われました。

# 学んで トクつむ ケンポンクイズ

問題に答えて、ご応募ください。  
 全問正解の方に抽選で記念品をお送りします。

**①**  
 日蓮大聖人が立教開宗された日はいつですか?  
 ヒントはP2に

**②**  
 日蓮大聖人が立教開宗された場所はどこですか?  
 ヒントはP2に

**③**  
 「南無」にはどんな意味がありますか?  
 ヒントはP4に

**④**  
 『観心本尊抄』の正式な題名は何ですか?  
 ヒントはP5に

**⑤**  
 日蓮大聖人は「日本の〇〇とならん」との三大誓願をたてられました。3つ答えてください。  
 ヒントはP9に

## 「ケンポンクイズ」 応募要項

官製はがきまたは封筒に、住所・氏名・年齢・菩提寺名・『心の宝』への感想を記入の上、下記宛先までご応募ください(匿名で掲載希望の方は、その旨お書きください)。

〒700-0818  
 岡山市北区蕃山町 3-5  
 本行寺内『心の宝』編集部

メ切り1月末日  
 (当日消印有効)

第六教区

日経上人報恩の会

10月24日、第六教区音川教会(富山市婦中町外輪野)にて常楽院日経上人御命日忌報恩法要を厳修いたしました。本年も新型コロナウイルスの影響もあり、規模

を縮小しての法要となりましたが、各地より参列の会員諸師、並びに音川教会を熱心に護持いただいている若瀬氏と共に日経上人の終焉の地でお題目を唱え、不惜身命の精神で法華経弘通に邁進された日経上人のご遺徳を偲びました。



令和4年秋号 ケンボンクイズ 答え

- ① 比丘尼 (ひくに)
- ② 上行菩薩 (じやうぎやうぼつ)
- ③ 布施行 (ふせぎやう)
- ④ 日泰上人 (にったいしやうにん)
- ⑤ 回向 (えんがう)

当選者

- 武部 麗子 様 (青森県八戸市)
- 今関とし子 様 (千葉県長生郡)
- 三橋 紀子 様 (千葉県東金市)
- 丸 良枝 様 (千葉県茂原市)
- 中山 一子 様 (福井市南居)



“笑顔”や“感動した言葉” 募集します!!

皆さまからの“笑顔”の写真や似顔絵、心温まる言葉・感動した言葉を募集します。官製はがきまたは封筒に、ご自身・家族・兄弟・ペットなどの「笑った顔」の似顔絵(写真でもOK)また、感動した言葉をお送りください。絵は大人・子供どなたが描かれても結構です。

このコーナーにて掲載の方々には、粗品をプレゼントいたします。



「キャンプカーで にじのうえをわたったよ」 岡山市 則武 奈々さん(8才)



応募要項

官製はがきまたは封筒に住所・氏名・年齢・菩提寺名(匿名で掲載希望の方は、その旨お書きください)を記入の上、〒700-0818 岡山市北区蕃山町3-5 本行寺内『心の宝』編集局 までご応募ください。 ※写真のみ掲載後お返し致します。

第1回メ切り1月末日

本山だより

第57回夏季大学

8月27日、京都日蓮聖人門下連合会主催(当番・妙満寺)による、第57回目の「夏季大学」が3年ぶりに開催され、僧俗あわせて約80名が受講しました。はじめに佛教大学教授・大谷栄一氏より『立正大師諡号宣下100周年と日蓮主義』

と題して、「日蓮主義」と戦前の門下の動向についての講義が行われました。続いて、喜劇俳優の大村崑氏

が登場、「今、幸せですか。」をテーマに幸せに生きる秘訣をユーモアたっぷりに語られました。

京門連御会式

10月1日、総本山妙満寺において、京都日蓮聖人門下連合会主催「日蓮大聖人御報恩御会式」並びに「立正大師諡号宣下100周年慶讃法要」が、京門連会長・大川日仰猥下大導師のもと奉行されました。

大川猥下は御宝前で、新型コロナウイルスの流行やロシアのウクライナ侵攻に触れ、「此れ皆正法に背き、全宇宙・地球上の主が如く振る舞う人類が傲慢の爲せる業、破仏法・破国の為



因縁にあらずや。正に今、釈尊の金言、大聖人の御指南を深く体し、門下の僧俗ともに異体同心にして不惜身命の布教に邁進せん時なり」と慶讃文を読み上げられました。

本山御会式

10月12日・13日の2日間にわたり、第741回宗祖日蓮大聖人報恩御会式が大川日仰猥下大導師のもと、全国より僧員各師も大勢登山し、3年ぶりに賑やかに厳修されま

した。12日の「新命住職奉誓式」では、遠近より出仕・参詣者があり、逮夜法要では、「雪の庭」をはじめとする境内や仏舎利塔がライトアップされ、幽玄な雰囲気の中での法要となりました。

翌13日は、爽やかな秋晴れのもと、厳かに正當法要が奉修され、法要後には、特命布教師・桑村信慶師(京都法光寺住職)による法話がありました。さらに今年も、各法要において「立正大師諡号宣下100周年慶讃正當法要」が併修され、元管長・本多日生上人のご法勲が讃えられました。

